

魔女のお姉さんにリードされながら  
イチャエロ 生活を満喫しちゃおう♡

魔女のお姉さんに買取られた  
僕のお仕事は 精液提供!?

基本CG 15枚 差分 183枚 総枚数 362枚



# あらすじ

神、悪魔、精靈にエルフ、ドワーフ、獣人、人間

英雄と魔王、剣と魔法、魔術に妖術、化学に科学

そういうつたものがごちゃ混ぜで存在する世界……

そんな世界に私（貴方）はエルフ族として生を受けた  
森深くに住むエルフは外部との接触を極端に避ける種族である  
私（貴方）も、外の世界をほとんど何も知らないまま育つた  
外の世界への憧れはあつたが、優しい両親に兄妹、村の仲間達、  
ここでの生活は平凡ではあるが、とても幸せなものでもあつた  
ある日、村に厄介な流行病が蔓延し仲間達が次々倒れていった  
私（貴方）の両親、兄妹も病気にかかり、亡くなってしまう  
幸か不幸か私（貴方）にはその流行病の免疫が備わっており、  
結局、村で唯一の生存者となってしまった

家族と仲間を弔つた後、私（貴方）は無人となつた村を出て、  
幼いころから密かに憧れていた外の世界へと旅経つことにした  
しかし村を出て早々人攫いに遭遇し、囚われの身となってしまう  
人攫いから奴隸商人へ売られ、とある街へと運ばれていった……

そして、その街で私（貴方）は一人の女性と出会いになる



ん、んん？ 違う……この子も違う……  
あれ、見当たらないなあ、ううん  
おじさん、前に頼んでおいたオークの子供、  
見当たらぬんだけど……裏の馬車で待機とかさせてんの？

ええーっ！

頼んでおいたオークの子供、いないのお?  
あれだけ念を押してお願いしておいたのにい  
本当に?……うわあ、ショックだわあ





ううん、まいっただなあ

これじゃあ次の研究にとりかかれない……

次の市まで待つなんて、悠長なことも言つてられないし、

誰か代わりになりそうな子は……おん?

この子、エルフ族の男の子じゃない?  
珍しいわねえ……おじさん、この子どうしたの?  
へ、一昨日仕入れたばかりなの……ふうん



おじさん、ちょっとこの子とお話をさせてもららうわよ  
さてと、こんにちは、エルフの少年……言葉わかるかしら?  
そう、よかつた♪ 貴方にちょっと聞きたいことがあるの  
大切な」とだから、正直に答えてちょうどいい



少年、君はもう精通しているかしら？  
そう、精通……精液のことね、もう射精はできる？  
性交経験はまだなさそうだけど、自慰経験はあるでしょ？  
イッた時、精子ビュービューってちゃんと出る？





あ、顔真っ赤になっちゃった……いい答えね  
今言った言葉の意味を理解していく、そして「」の反応……  
ちゃんと射精できてるって証拠ね……ふふ、可愛い子♪

ポッ

(〃°ω°〃)



おじさん、エルフのこの子、もらっていくわね  
ええ？ 他所に売ろううと思つてた？ どうせ成金熟女BBAが、  
変態貴族にでも高値で売ろううとしてたんでしょ？  
私の頼んでおいたオーケの子供を用意できなかつたんだから、  
ここは大人しく私に売りなさいな……いいわね？

さて、これで君は今日から私のモノってことになりました  
改めてよろしく、エルフの少年♪  
よし、それじゃあ君の生活用品や食料を買わないとだから、  
さっそくだけど、荷物持ちの仕事、よろしく♪



ヨツ、ヨロシクデス  
(・ω・`;)

買い物を済ませ、彼女の家に到着すると、荷解きをしながら自己紹介をしてくれた私（貴方）のことを見つたこの女性は、自分は魔女だと名乗った

さらに魔女を詳しく分けるなら、その中の魔造師（まぞうし）であると教えてくれた魔術の力を用いて、様々な道具を造りだす……だから魔造師と言うそらだ

次に精通した亜人を欲しがつた理由……つまり私（貴方）を買った理由を話してくれた  
彼女が最初に所望していたオーネ種というものは、攻撃的で言葉もちよつと通じにくく  
しかし子供のころから慣らして育てれば穏やかで、付き合いやすい亜人になるらしい  
彼らの特徴は力と性欲が強く、射精に関しては一度に大量の精液を出すのだそうだ  
子供のオーネも例外ではなく、精通していれば精液の量は大人とそう変わらないらしい  
彼女の研究には定期的に亜人の精液が必要なのと、日常生活で色々と役立ってくれる  
男手が欲しいという理由でオーネの子供を希望していたそらだ

私（貴方）は「自分は亜人ではあるが、オーネほどの性欲も力もない」と言うと、  
彼女はニヤリと妖しく微笑むと、「オーネにはオーネの、エルフにはエルフの良さがある」  
そう言って、私（貴方）のズボンに手をかけ、優しくスルスルと脱がしてしまった

エルフのいいところ一つ目は、基本的価値観が人間のそれと近いところかな  
多少文化の違いはあるけれど、オーケの子供を再教育するよりはずっと楽ね  
君は……特に賢そうだから、そういう心配は必要なさそうでよかつた♪



あ～、お○ん○ん勃起しちゃったね……クスクスッ♥

まだ皮被つて、可愛い～んだ～♥

やつぱり君は賢いね、私が勃起して欲しいってわかつたから、勃起してくれたんだよね？ それとも、君がただエッチなだけなのかなあ？

あは～♥

レバ  
レバ  
レバ

エルフのいいところ一つ目は、理性がちゃんと備わっているところね  
オーラの子供相手だと、会話しながらおん〇ん〇んいじるなんて、出来ないわ  
ふふつ、「この後どんなことされちゃうか、君なら、きっとわかるわよね？」



ピンポーン、ピンポーン、大正解です♥

やっぱり君は賢い子ね、そういう子、私好きよ♪

せっかく君を買ったんですけど、ちゃんと精液が出るか、試さないとね♪



どお? これくらいの強さで平気? 痛くなない?

んつ……今は何も考へないで、素直に感じていれば、それでいいから

そう、いい子ね♪ それじゃあ、もう少し早くしてあげるね♪



んっ、気持ちいい？ ふふ、よかつたあ～♥

君のお○ん○ん、凄く熱くなってる、それにビクビクしてて、我慢しないで、どんどん気持ちよくなっちゃっていいんだよ～、あはつ♪

ほらほらつ♥



はあつ、あはつ♪ 淫いビクビクしてんね……ん、いいよ  
このまま、我慢しないで射精して♥ 精液びゅーびゅーって出しちゃえ♥  
ほら、ほらほらほら、イッちゃえ♥ イッちゃえ♥



あはつ ♥

凄い、

出た出た♪

射精、気持ちいいよね♪ ♥ ビュービューたくさん出てるもん♥  
凄いたくさん:::: 溜まってたんだねえ、うふふつ ♥



ほらほら、全部出し切っちゃお♪ がんばれ、がんばれ♥  
それにしても……うふふ、凄いいっぱい出たね♪



さて、それじゃあ君の精液の状態はどうかな……ペロッ  
チュッ……ふむ、ふむふむ、「これはなかなか……レロレロッ  
ん? ああ、「めん」めん、いきなりのことビックリしちゃったかな



エルフのいいところ三つ目はね、精液に特別な魔力を帯びているところの人間の男にもオークの男にもない、エルフの男の精液にしか存在しない魔力……で、それを確かめるための味見つてわけ♪ 「ごめんね、ドキドキしちゃった？」うん、ちゃんと君の精液から特別な魔力……感じられたよ♪



ただね、君の精液とつても濃くて粘つーいから、飲むのに苦労しちゃった♪  
溜めすぎは体によくないから、これからはお姉さんが適度にスイテあげるね  
それでビュービュー出ちゃつた君の精液は、私の研究に有効活用させでもらうから  
あれ？ お○ん○ん、なんかまだ苦しそうだね……もう一回、する？



ただね、君の精液とつても濃くて粘つーいから、飲むのに苦労しちゃった♪  
溜めすぎは体によくないから、これからはお姉さんが適度にスイテあげるね  
それでビュービュー出ちゃつた君の精液は、私の研究に有効活用させでもらうから  
あれ？ お○ん○ん、なんかまだ苦しそうだね……もう一回、する？



こうして、彼女の研究用精液サーバーとなつた  
私（貴方）の新たな生活がスタートすることになる  
……ちなみにこの後二回ほどヌいてもらつた

魔女に研究用精液サーバーとして買われて一週間が経つた  
肩書きは酷く悪いが、待遇は思いのほか……というか、

かなり良く、食事は三食とれるし、寝床もキチンとしている  
精液提供の他に家の雑務を行うようになるとと言われたのだが、  
それらも決して重労働といったものではなく、基本的な家事を  
日常的にキチンとこなしていれば、特に問題なさそうであつた

魔女である彼女は基本一日研究室に閉じこもつて、作業をする  
毎日ほぼ決まった時間に研究室から出てきて食事をとる

私（貴方）はその時間に合わせて食事を用意し、それが済むと  
他の家事を行い、空いた時間は好きにしていいことになつていて  
ここ数日は近場を散歩し、この街に慣れるよう努力をしている

夕食後、片づけが終わつたら、寝室へ来るよう彼女に言われた  
私（貴方）が買われた本来の仕事を行う出番がきたようだ  
まだ精液提供の回数は片手で数えられる程度しかしていないが、  
そのどれもが今まで経験したことのないような気持ちよさだつた

これから体験するであろう隠微な時間に想いをはせつつ、  
私（貴方）は若干前屈みになりながら、夕食の片づけを急いだ

お、今日も元気に勃起して……いい子いい子♪  
濃くて魔力タップリな精液をたくさんピュッピュしちゃおうね  
フフッ♥ それじゃあ、今日はおっぱいでしてあげる♥  
準備するから、ちょっとだけ待ってね♪



少し冷たいかもだけど、我慢してね……はい、トロトロ  
あはつ♪ やっぱり冷たい？ おちんちんビクッとしたね♪  
もうちょっとだけ我慢してね♪



よし、とりあえず、こんなもんかなあ……ふふつ♪  
おちんちん、ドロドロになっちゃったね♪♥

これはね、私がスライムを原料に造った潤滑剤なの

ああ、心配いらないわ、人体には無害だから、本当よ?

スライムッ!  
Σ(°□°;)

大丈夫よ、安全性は造った私が保障してるんだから♪  
こうしておっぱい擦ると……えいつえいえい、ふふつ♥  
ぬちやぬちやして……んつ、おちんちん気持ちいいでしょ?  
それじゃあ、本格的にいじめてあげようかな♪♥



はう、あはう♪ どお？ 気持ちいいでしょ～♥

ふふ、この潤滑剤はプロも絶賛の使い心地なんだから♪

え？ どういう意味かつて？ 私は魔造師よ？

私がコレを造つて、街の売春宿に売つているの、ふふう♥

なかなかの売れ筋商品なんだから♪



んつ、実際にコレを自分で使うのは初めてだけど……はあっ♥  
なかなかにエロい光景で、ちょうど興奮しちゃうね♪  
あ、君は売春宿に行っちゃダメだからね？

貴重な精液無駄打ちは禁止、んしょ、んしょ  
そう、君の精液は、全部私の実験に使うんだから♥

んう、♥

は、♥

ぬちや、

ぬちや、

ぬちや、

はあっ、……んっ、イク？ お○ん○ん、イッちやいそう？  
ふふっ♥ おっぱいの間でイきたくてビクビクしてる……んあっ  
いいよ、精子出して、またビュービューって、  
たくさん、たあくさん射精していいよ♥



いいよ、いいよお♥イツで、出して、射精してつ♥  
はあ、君の精液、ビュビュッて私にたくさんかけてう……あう♥

ああんつ♥精液つ……出たつ♥

あやん♪



はあつ♪♥ペロッ::::うん、今日も魔力満点な精液だわ♪  
ふう、初めてバイズリしたけど::::思つたより大変ねう

もう少し潤滑剤のすべりを良くしたほうがいいかしら?

でもそれじゃあ、すぐに乾いちやうかもだし、ううん

はーーっ

ペロッ

ト+ブン

セロネッ!

ふーーっ

はつ! 今はそれどころじゃない、そこのビーカーとつて!  
君の精液を回収して、冷凍魔法かけておかないと::::::よしつと  
うん、今日も精液提供のお仕事、お疲れ様でした♪

はあつ♪♥ペロッ::::うん、今日も魔力満点な精液だわ♪  
ふう、初めてパイズリしたけど……思ったより大変ね、

もう少し潤滑剤のすべりを良くしたほうがいいかしら？

でもそれじゃあ、すぐに乾いちやうかもだし、ううん



はつ！今はそれど「ろじやない、そ」のビーカーとつて！

君の精液を回収して、冷凍魔法かけておかないと……よし(と)

うん、今日も精液提供のお仕事、お疲れ様でした♪

……本編へ続く